

市民の皆さまの大切な税金を有効に使うために…

令和
5年度

議会事業評価提言 についての回答



令和5年9月に議会事業評価を行い、市へ報告しました。今号では、今後の取組み方と提言に対する市の方針、方向性についてお知らせします。議会から市へ提出した事業評価の内容は、市議会ホームページからご確認いただけます。



議会事業評価の結果へ

主要事業：リサイクルセンター施設維持管理事業



建設
産業
委員
会

今後の取組み方と提言1

広大な施設をどう活かしていくのか展望を示してください。

市からの回答

ごみ焼却施設を解体し、跡地に家庭からの資源を1か所に集約するストックヤードを建設する予定です。破碎施設等は老朽化のため解体し、跡地にはスポーツ施設など市民にとって有効な活用方法を検討していきます。

今後の取組み方と提言2

市民が更なるごみ減量に取組みやすいように、環境学習施設や資源化施設として、市民活動スペースやSDGsの発信の場などの活用についても検討してください。

市からの回答

環境学習の観点から、資源がどうリサイクルされるのか、また、SDGsの学習ができるよう、図解のパネル等を設置していきます。リサイクルセンターの活用については、「はんだ環境パートナーシップ会議」において、検討していきます。

今後の取組み方と提言3

ごみ減量のための発信拠点として更に整備してください。
①市民のごみ減量への関心を更に高める取組みを実施してください。
②フリーマーケット・物々交換などを有効に機能させる場として、民間企業とのタイアップについても検討してください。
③フードバンク、フードドライブの拠点となるように取組んでください。

市からの回答

①リサイクルの過程等を解説する環境学習講座等を実施し、ごみ減量への関心を高める取組みを進めます。
②粗大ごみの処分については、「おいくら」というサイトを活用し再利用を推進していきます。(令和5年12月に協定締結)
③現在のところ、リサイクルセンターをフードバンクやフードドライブの拠点として活用していくことは考えていません。